

Web-F T S (圧造技術スクール) 金型設計コース開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一般社団法人日本ねじ工業協会と旭サナック株式会社 F T C (圧造技術センター) では、塑性加工の基礎理論の修得から、オペレーターの方々への操作実習、最新の圧造技術の紹介等、皆様方のお役に立つよう盛りだくさんの内容で F T S (圧造技術スクール) を開催しております。

今回は、金型設計の基礎的知識を習得されたい方々に最適な金型設計コースを開催することといたしました。皆様方には、ご多用とは存じますが、本スクールの主旨をご理解いただき、是非ともご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

対象者 : ①業務で金型設計を主業務とされている方。

②旭サナック(株)の機械をお持ちでなくても結構です。

※同業他社様にはご参加をご遠慮いただいております。

注意事項 : Web 開催のため職業訓練の認定の対象とはなりません。

また、参加は1社3名までとさせていただきます。

敬 具

記

日 時 2022年6月20日(月)～6月22日(水) (標準所要時間 : 13～16時間)

受講場所 Web 開催の為、申込各社様の自社内でご用意いたします。

講義内容 別紙「金型設計コースの内容説明」参照

募集定員 36名 ※先着順に定員になり次第、受付終了

参加費 ¥44,000(内訳 : テキスト代を含む参加費および消費税)

2022年6月3日(金)までに、下記指定口座へ振込手数料ご負担で振込みをお願いします。

<振込先> 三菱UFJ銀行 尾張旭支店 当座 No 1 1 0 3 0 2

口座名 旭サナック株式会社

準備いただくもの

①インターネット環境、受講場所(周囲の方々への影響を配慮して、部屋をご用意いただくことをお勧めします。また、イヤホン or ヘッドホンの準備などもご検討ください)

②レポートの電子化手段(スキャナ or デジタルカメラ)

③電卓・パソコン・筆記用具

申込方法

Web 化に伴い、Eメールにて申込受付を行っております。

メール件名を「6月圧造技術スクール申込」としていただき、下記10個の情報を明記の上、申込専用アドレスへ受講者情報を送付いただきますようお願い申し上げます。

①氏名(フリガナ) ②会社名 ③郵便番号 ④住所 ⑤所属部署 ⑥役職 ⑦勤続年数

⑧メールアドレス(日中連絡可能なメールアドレス) ⑨電話番号 ⑩FAX 番号

《 日本ねじ工業協会 圧造技術スクール申込 専用アドレス : fts@fij.or.jp 》

一般社団法人日本ねじ工業協会

〒105-0011

東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 508 号室

TEL 03-3434-5831～2 FAX 03-3434-0546

旭サナック株式会社

〒488-8688

愛知県尾張旭市旭前町 5050

TEL 0561-53-1261 FAX 0561-53-5512

Web-F T S (圧造技術スクール)

－金型設計コースの内容説明－

このコースは、ヘッダー、フォーマの金型設計において必要な基礎的知識を修得していただくことを目的としております。コースの概要は、下記の通り。

記

I. 対象者

- a) 冷間鍛造における基礎的知識を有する方
- b) 旭サナック(株)の機械をお持ちでなくても結構です。

II. 講義内容

- 1. 金型構造
 - 1) 金型設計の流れ
 - 2) 金型の名称
 - 3) 加工方法の分類と金型構造
 - 4) 据込加工, 絞り加工, 穴明け加工
せん断加工の金型構造
 - 5) KOピンの構造
 - 6) 複合加工の金型構造
 - 7) トランスファと金型設計
- 2. 圧造力とエネルギー
 - 1) 圧造力の考え方
 - 2) 圧造力の計算
 - 3) 加工エネルギーの計算
 - 4) 複合成形の圧造力とエネルギー
 - 5) ヘッダー, フォーマの能力と機械選定
- 3. 金型強度計算
 - 1) 超硬金型の設計
 - 2) 超硬金型の破損と対策
 - 3) 締め込みによる応力分布
 - 4) しまりばめ構造の締代と
締め込み圧力
 - 5) 一重ばめ構造、二重ばめ構造の
応力分布
- 4. 金型の材質と熱処理
 - 1) 金型の材質を選択するポイント
 - 2) 金型の材質の種類と特性
 - 3) 金型の熱処理
 - 4) 工具鋼選択の基準
 - 5) 圧造機に使用される型材の選び方
 - 6) 超硬合金

以上